



くりのみ

令和5年10月31日

栗駒幼稚園・栗駒保育所だより 11月号



『伝創館にお散歩いってきま〜す!』と天気の良い日は必ずどこかのクラスが園外に出発していきます。歩けるようになった0歳児も小さな靴を履いて、今日はどこまで歩けるかな?・・・お散歩バックを手作りした子は何を入れて帰ってくるのかな?・・・道路を歩く時のルールはしっかり守れるかな・・・等々、見送りながら帰りを楽しみに待っています。『ただいま〜、あのね・・・』とみんな自分のことを話したくて仕方ありません。ほどよい疲れと満足感を味わい、余韻に浸りながら給食を食べたり、明日の続きを考えた子どもたちの頭と体は大忙しです。

今月は、幼稚園の「生活発表会」があります。毎日の遊びや会話の中で積み重ねた表現遊びをお家の皆さんにお見せすることは子どもたちにとって大きな成長につながります。試行錯誤しながら向かう過程を応援していただきたいと思います。そのためにも、健康な体づくりにご協力をお願いいたします。

教育目標：豊かな感性と創造力をもった たくましい子どもの育成

- 《0歳児》☆保育者や友達と一緒に音楽に合わせて、体を動かしながら遊ぶ。
- 《1歳児》☆音楽に合わせて、保育者や友達と体を動かすことを楽しむ。
- 《2歳児》☆友達や保育者と一緒に体を動かしたり、自分なりに表現したりする。
- 《3歳児》☆友達と一緒に様々な表現遊びを楽しめるようにする。
- 《4歳児》☆自分なりの思いやイメージを様々な方法で表現することを楽しめるようにする。
- 《5歳児》☆友達と共通の目的に向かって取り組み、協力して取り組んだり、つくり上げたりする楽しさを味わえるようにする。

11月の予定

- 【幼】 2日(木) 栗中交流会
- 【幼】 6日(月) 栗中交流会
- 7日(火) 避難訓練(火災想定)
- 【幼】 14日(火) 生活発表会総練習
- 【幼】 お弁当の日
- 【保】 16日(木) 体位測定
- 【幼】 18日(土) 生活発表会
- 【幼】 20日(月) 振替休業日
- 【幼】 21日(火) クッキング保育(年中)
- 【幼】 28日(水) クッキング保育(年長)
- 24日(金) 誕生会
- 【幼】 29日(水) 就学時健康診断(年長)
(内科・耳鼻科)

12月の予定

- 【保】 5日(火) 発表会総練習
- 【幼】 7日(火) 就学時健康診断(年長)(眼科)
- 【保】 9日(土) 発表会
- 【幼】 12日(火) クッキング保育(年長)
- 【保】 13日(水) 体位測定
- 14日(木) 避難訓練(弾道ミサイル想定)
- 20日(水) クリスマス誕生会
- 【幼】 22日(金) 冬季休業前集会
- 【幼】 24日(日) 冬季休業日
(令和6年1月7日まで)

行事予定については、今後変更になることもあります。決まり次第お知らせいたします。



幼稚園「生活発表会」の年間行事からの変更について

※6月20日付配布の「保護者会新役員紹介並びに行事について」にて、11月18日(土)の幼稚園の生活発表会は、年長・年中の2学年で行う予定から幼稚園全学年での開催に変更とお知らせしております。ご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。それに伴い、12月9日(土)の保育所の発表会は日程は変更なしですが、保育所0、1、2歳児での開催となります。

【お知らせ】

●令和6年度保育施設利用申込みについて

- ・受付期間：令和5年11月1日（水）～11月30日（木）（土・日・祝日を除く）
 - ・受付時間：午前9時から午後5時まで
 - ・申込み先：市民生活部子育て支援課 ・各総合支所（市民サービス課）
- ※休日受付 11月18日（土）・26日（日） 午前9時から午後5時
栗原市役所1階 子育て支援課（出入口は本庁舎東側出入口のみ）



●令和6年度幼稚園入園及び定期預かり保育の申し込みについて

- ・受付期間：令和5年11月1日（水）～11月30日（木）（土・日・祝日を除く）
 - ・受付時間：午前9時から午後5時まで
 - ・申込み先：各総合支所（市民サービス課）
- ※休日受付 11月18日（土）・26日（日） 午前9時から午後5時
栗原市役所1階 子育て支援課（出入口は本庁舎東側出入口のみ）
- ※預かり保育は1年ごとに申し込みが必要です。現在、年少組・年中組の預かり保育を利用中の方の令和6年度分の定期預かり保育の申し込みのみ、幼稚園でも受付できます。

●門扉のカギは必ず閉めましょう

送迎の際は、安全のため、駐車場の門扉の上部の「カギ」を必ずかけてください。
また、お子さんのみで駐車場に出ることがないように、必ず手を繋いで、事故防止にご協力くださいますようお願いいたします。

保幼小連携・接続期プロジェクト

幼稚園、小学校間では、これまでも互いの参観の他に、幼児と児童の交流等を行ってきました。今年度は、栗原市では、幼稚園と小学校が、互いの保育や授業について、より一層学び合いを深め、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指しています。

10月、11月は小学校の先生方が参観に来ます。先生方がいらっしやると子どもたちは喜んできょうだいのことを話しに行ったり、小学校の先生から「何して遊んでいるの」と聞かれて遊びの説明をしたりしている姿が見られました。見学を終えた先生方からは「こんなに考えながらいろいろなことができるのですね」など感想がありました。園での遊びや子どもたちの育ちが入学後につながるよう、今後も職員間の連携を深めていきたいと思ひます。



「転がり遊び」からのつながりとは

座敷に敷いた布団の上でゴロゴロクルクル…子どもの時に遊んだ記憶がある保護者の方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。現在はベッドを使用するご家庭も多くなり、なかなかこのような遊びはできないと思ひます。

10月に行われた職員研修会で、幼児期と児童期の運動遊びについて講演がありました。体育のマット運動では、前転や後転など、回ることそのものを怖がったり、回転できても足裏で着地することができず、膝をつくような形になったりしてしまう小学生が多いそうです。日頃から遊びの中で「回転すること」に慣れていると、マット運動だけでなく、鉄棒も恐怖心をもつことなく挑戦できるようになるとのことです。

何気なく遊んでいたことも、実はいろいろなところにつながっていたのです。

